

平成 21 年度農業農村工学会資源循環研究部会講演会・研究発表会
～資源循環技術の確立による低炭素むらづくりを目指して～

プログラム

2009年12月11日（金）

東京ビッグサイト

国際会議場 6F 605号室

1 開会（10:00）

10:00 研究部会会長あいさつ 石川県立大学教授

高橋 強

2 講演会（10:10～11:00）

10:10 基調講演「南丹市におけるバイオマスの取組と低炭素むらづくり」

講師：京都府南丹市長 バイオガス事業推進協議会会長 佐々木 稔納

3 研究発表（11:00～16:15）

セッションⅠ バイオマス資源・水の循環利用による低炭素社会の構築

座長：凌 祥之（独）農業・食品産業技術総合研究機構 農村工学研究所 農地・水資源部農地工学研究室 室長

11:10 I-①「メタン発酵消化液の液肥利用に伴う温室効果ガス排出量」

（独）農業・食品産業技術総合研究機構 農村工学研究所 中村 真人

11:20 I-②「自治体の生ごみ分別・資源化の手法に関する事例研究」

長崎大学大学院生産科学研究科 中村 修

11:50 昼食（60分間）

セッションⅡ メタン発酵プラントの運転と消化液（液肥）の散布計画

座長：岩渕 和則 宇都宮大学農業環境工学科生物資源循環工学研究室 教授

12:50 II-①「山田バイオマスプラントの運転とバイオマス利活用」

農事組合法人 和郷園 阿部 邦夫

13:10 II-②「メタン発酵消化液の輸送・散布の計画支援モデルの構築とモデルケースの試算」

（独）農業・食品産業技術総合研究機構 農村工学研究所 山岡 賢

13:30 II-③「メタン発酵消化液の液肥施用における運搬・散布計画の最適化」

京都大学大学院農学研究科 大土井 克明

14:00 休憩（5分間）

セッションⅢ メタン発酵消化液（液肥）の農業資材としての活用

座長：増島 博 元東京農業大学教授

14:05 Ⅲ－①「メタン消化液の大規模圃場への利用」

京都大学大学院農学研究科 柳 讚錫

14:25 Ⅲ－②「各地のメタン発酵消化液の肥料成分とその施肥設計手法について」

（社）地域資源循環技術センター 岩田 将英

14:45 Ⅲ－③「メタン発酵消化液を用いた水稻栽培における肥培かんがいの施肥手法の検討」

佐賀大学農学部 田中 宗浩

15:15 休憩（10分間）

セッションⅣ バイオマス・集落排水の技術動向

座長：柚山 義人 （独）農業・食品産業技術総合研究機構 農村工学研究所 農村総合研究部資源循環システム研究チーム チーム長

15:25 Ⅳ－①「バイオマス利活用技術情報データベースを活用した施設整備状況の分析」

（社）地域資源循環技術センター 濱井 和博

15:35 Ⅳ－②「農業集落排水施設で膜方式への改築を行った場合の運転手法と処理性能」

（社）地域資源循環技術センター 財満 健彦

話題提供

16:15 「メタン発酵液肥の水田や畑への施用事例と展望」

（社）地域資源循環技術センター 岩下 幸司

4 審査及び部会長賞の授与（16:30～16:40）

6 閉会（16:40）